

題材について

	1 (4/21, 28, 6/23, 26, 7/7, 19/28, 2)	2 (9/8, 15)	3 (9/22)	4 (12/21)	5 (1/19, 26, 2/2, 9)
1 TPOに 応じた 服装を 選ぶ	服装と季節 服装と年齢 服装と場面	服装と服装 服装と服装	服装と服装(色柄・安全色) 服装と服装(色柄・安全色) 服装と服装(色柄・安全色)	服装と服装(色柄・安全色) 服装と服装(色柄・安全色) 服装と服装(色柄・安全色)	服装と服装(色柄・安全色) 服装と服装(色柄・安全色) 服装と服装(色柄・安全色)
2 服装 の 色 柄 を 選 ぶ	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面
3 服装 の 色 柄 を 選 ぶ	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面
4 服装 の 色 柄 を 選 ぶ	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面
5 服装 の 色 柄 を 選 ぶ	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面	服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面 服装の色柄と服装の場面

家庭科 年間指導 計画案 (2年生版) より

生徒の実態 (高等部2年生：9名)

衣服に関する課題 (教育的二重ス)

- ・私服の組み合わせ (色、柄)
- ・身体のサイズに合っていない (大きい ⇄ 小さい)
- ・年齢や性別、TPOを自分で意識した衣服の選択
- ・自分で服を選んだり、購入したりする経験が少ない

衣服の「選択」について

- ・自分一人で選択する
- ・自分で選択し、保護者が確認する
- ・保護者が選択する

題材の概要

シミュレーションソフトを用いて、自分に似合う色やデザインについての知識を深めながら、自らの服装について振り返り、TPOに応じた衣服選択の大切さを学ぶ。

題材の目標

- 1) TPOに応じた服装について知ることができる。【知識・技能】
- 2) 場面によって適切な服装を、自分で判断し選択することができる。【思考・判断・表現】
- 3) 自分に似合う色や柄について考えることができる。【思考・判断・表現】
- 4) 本題材で学んだ知識や自分に似合う色や柄などを、学校生活や家庭生活で活かすことができる。【主体的に学習に取り組む態度】

題材の内容、計画

次	題材名	学習内容	時間
①	TPOに応じた服装について学ぼう！	・TPOに関するO×クイズ ・着装のポイントについて知る	1
②	私服写真を発表しよう！	・選んだ理由、ポイントを説明しながら発表する ・他の生徒は感想や意見 (褒めなど) を発表する	1
③	自分の好きな色と似合う色を調べよう！	・シミュレーションソフトの使い方を知る ・シミュレーションソフトを用いて、自分の好きな色と似合う色を調べる	1
④	自分らしいコーディネートしよう！	・シミュレーションソフトを用いて、自分らしさを取り入れながら、テーマに沿ったコーディネートを考える	1

授業づくりのポイント

①見通しがもてる授業展開

課題の提示

何について考えるのか（テーマの設定）を
しっかりつかむことで、主体的に取り組む

自分で
やってみる

自分で実際に試行錯誤しながら取り組むことで、
自分の姿を明確に捉える

みんなで
考えよう

意見を共有し「いいね！」「すごいね！」と
認め合う中で、「よりよいやり方」を教えあう

自分を
振り返る

自分の考えに友達のアドバイスを取り入れる
ことで、より自分に合ったものを見出す

課題の解決

「審議のまとめ」より
生活の課題発見

↓

解決方法の検討と計画

↓

課題解決に向けた実践活動

↓

**実践活動の評価・改善
を意識した授業展開**

②客観性の重視

自分を客観的に
捉えることが苦手

服の話題について話し
たり、自身の服装を
選んだりする経験が
少ない

人の目を意識して自分を捉えるには？

ICTの活用

タブレット シミュレーションソフト

◎テーマに沿った課題についての
日常を切り取る

◎自分の姿をモニターで見ること
で今まであまり意識しなかった
自分の姿を客観的に捉える

◎好きな色だけでなく似合う色が
分かることで、新しく得た知識を
取り入れながらコーディネートを支
える

自分の好み・主観 だけではなく、客観 的、人の目を意識 したコーディネート ができるように

③「認め・ほめる」場面の設定

服装について
興味・関心が
ないなあ...

good job

色やデザイン
をほめられる

服選びに
活かそう！

「この色が似合うと思います」「その組み合わせがいいです」など
ほめたり認めたりする活動を通して得た考えや自他の良さを、
自分のコーディネートに取り入れようとする態度の育成。

自分に似合う色等 学んだ知識を、自分 の服装に取り入れ ようとする態度の育 成のために

学んだ知識・技能を、 体験的に理解する ことで、学習意欲の 向上と知識の確実 な習得を目指す

④「楽しい！」「まだやりたい!!」授業の実践

シミュレーションソフト（色彩プランナー）

・アンケートに答えることで「好きな色」「似合う色」が
視覚的にわかる

・デザイン（トップスやボトムス）を簡単に組み合わせる
ことができる

・コーディネートした服に「似合う色パレット」から好き
な色を選び、自由に配色できる

↓

友だちに認めてもらえることで「うれ
しい」から「やりみたい」に！

今まで気づか
なかった自分
の発見！

自分へのアドバイ
ス次の（他の）
場面活かしたい！

実践経過

1次

授業① TPOに応じた服装について学ぼう！

10月20日(金) 雙田先生参観

●TPOに応じた服装に関するO×クイズ

「結婚式」「葬式」「スポーツをするとき」
「通学時の靴下」「夏休み友達と遊ぶ」など、
場面を設定し、選択肢をO×で回答する。

●着装のポイントについて知る

①衣服のはたらき
②TPOの意味
③衣服を選ぶときのポイント

＜ワークシートより＞

「TPOが
分かりました。」

場所や場面に
応じて
自分の似合う色
を
合わせるといい
と思いました。

【学習後の生徒の様子】

・「TPO」という言葉や、意味について知ることができた。
・TPOに応じて服を選ぶことの大切さに気付いた。

授業後 ミーティング④：今後の授業について

2次

授業② 私服写真を発表しよう！

10月27日(金)①

●各自の私服（写真）を発表する

【発表する人】

・選んだ理由を説明しながら発表

【発表を聞く人】

・感想や意見（提案など）を発表

※意見を発表する際は「肯定的な表現」を心掛けるよう指導

客観性の重視

他者評価

＜学習時に出た生徒の他者評価＞

上下の
組み合わせが
良い！

赤が
似合っている！

白と青の
ボーダーが
似合っている！

チェック柄も
似合っているけど
ちがう柄も
似合うと思う！

【学習後の生徒の様子】

・自分の服は“他者に見られている”ということに気付いた。
・友達から評価をもらい、自分で服を選ぶ意欲が高まった。

3次

授業③ 自分の好きな色と似合う色を調べよう！

10月27日(金)②

●シミュレーションソフトの使い方を知る

・一人一台パソコンを使用する

・グループに分かれる

・全員で初期設定を行う

●自分の好きな色、似合う色、スタイルを調べる

・結果をワークシートに記入する

・グループで確認 → 全員で確認

客観性の重視
(ICTの活用)

＜ワークシートより＞

似合う色を考えながら
場所などに合わせた
服装がしてみたいです。

自分が使う服の色と
(調べた似合う色)
あっていることに
驚きました。

【学習後の生徒の様子】

・好きな色だけでなく、「似合う色」があることを知った。
・「色」も意識して服を選ぶとよいこと知った。

4次

授業④ 自分らしいコーディネートしよう！

11月8日(水) 雙田先生参観

●テーマに沿ったコーディネートを考える

【テーマ】冬休み友達と出かける
＜ポイント＞

・自分に似合う色を参考にする

・友達や教師のアドバイスを参考にする

●作品を発表する

・ポイントや選んだ理由を
説明しながら発表する

●学習のまとめ

＜ワークシートより＞

パソコンで
好きな服の
色を選んで
決めました。

TPOを気をつけ
ながら、自分で選べる
ようにがんばります。

色や柄だけではなく、気温や季節に合わせた
服を選んでいきたいです。

【学習後の生徒の様子】

・自分で色を選びながらコーディネートをすることができた。
・「自分で服を選びたい」という気持ちが高まった。

成果と課題

成果① 自分で服を選ぶという意識の高まり

好きな色を選んだ1人服や配色などを組み合わせたりすることが簡単にできる！

いいね！
似合ってるね！

他者からの「いいね！」という評価

自分で服を選ぶ楽しさの実感（シミュレーションソフト）

自分で服を選んでみようかな
あの服にチャレンジしてみたいな

自分で「やってみたい」という意欲の向上

成果② 服を選ぶときのポイントの理解

色
サイズ
柄
TPO
見た目の良さ

自分が気に入っているか
+
他者（相手）の印象はどうか

“他者の目を意識する”という気持ちの芽生え

課題① 学習内容の定着・般化

- 生活単元学習 現場実習 など ⇨ 他学習・他場面との関連
- 学習の発展性（高1→高2→高3→社会人）

社会生活（卒業後）

課題② 家庭との連携のあり方

- 学んだことが学校だけで終わっていないか？
- 卒業後の生活基盤を考えた実践の積み重ね

⇨『家庭科の記録(案)』を作成
家庭での実践の手がかり、きっかけに

TPOに応じた服の選択が自分でできるように

「またやってみよう！」衣服を選ぶことの楽しさ

友達や家族と一緒に外出する楽しみ

自分の生活に彩りをプラスし、より豊かな社会生活を実現する